

と き 瞬間 No.117

寿波苑広報誌 ～ TOKI ～



社会福祉法人 松友福祉会
障害者支援施設 寿波苑

〒723-0035

広島県三原市須波ハイツ四丁目15番1号

TEL (0848) 69-0568

E-mail:soudan@sunamien.jp

2024年1月発行

謹賀新年



皆様に幸多き年でありますよう、
心からお祈り申し上げます。

二〇二四年 元旦

辰

社会福祉法人 松友福祉会

理事長 松尾恵輔

理事 松尾怜子

理事 横山元成

理事 峯岡俊徳

理事 西原隆夫

理事 里村学

監事 坂井元也

監事 檜山仁志

評議員 竹上照久

評議員 井藤善人

評議員 久保田たつ江

評議員 山本誠司

評議員 松島真理子

評議員 鑑本智昭

評議員 田坂雅晴

障害者支援施設寿波苑職員一同



新年互礼会が行われました。

寿波苑の基本理念を唱和し、松尾理事長より訓辞をいただきました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

Ⅱ 基本理念Ⅱ

全ての利用者の人権を尊重し、細心の注意と最大の努力を傾注し、安全にして確実、そして明るい生活の場を創り出すものとする。



新年のご挨拶



お礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが五月八日から、季節性インフルエンザなどと同じ「五類」に移行しました。法律に基づいた外出自粛の要請などはなくなり、感染対策は個人の判断にゆだねられたほか、幅広い医療機関での患者の受け入れを目指すなど、三年余り続く国のコロナ対策は大きな節目を迎えました。

また、国外ではイスラエル・パレスチナ問題、スーダンでの武力衝突、ウクライナ侵攻は今年の二月二十四日で二年になり、暗く重いニュースが多い年になりました。

今年迎える甲辰（きのえたつ）、甲は、十干の最初に出てくるもので、甲冑の「甲」の文字から鎧や兜を連想させ、種子が厚い皮に守られて芽を出さない状態や、物事に対して耐え忍ぶ状態を表す文字です。辰は「振るう」という、文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が生長して活力が旺盛になる状態を表し、十二支の中で唯一の空想上の生きものです。甲と辰が

施設長

村 瀬 映 次

合わさる今年は、辰年のキーワードである「変革（転機）」や「激動」が示すように、時代が動く年となるかもしれません。大きな出来事が起こると予想され、これまでの努力が実って夢が叶いやすい年と言い換えられます。

介護報酬や障害福祉サービス等報酬は、三年に一回、診療報酬は二年に一回、国の財政状況や医療進歩を加味して改定が行われ、今年はこれらが重なるトリプル改定になります。この改定に向けての準備も怠ることなく取り組んでいきたいと思えます。

これから、大きな社会変化も予想されます。しかしながら、いかなる変化があろうとも、利用者様、地域の皆様及び関係諸機関のご期待に沿うべく、皆様から「選ばれる法人・施設」を目指して質の高いサービスを提供できるよう努力してまいりますので、更なるご支援をお願い申し上げます。

皆様方におかれましては、何卒倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



新春を迎えて



自治会会長

友 安 順 子

新年、明けましておめでとうございます。
寿波苑の皆様、また、ご家族の皆様、新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症法上の位置付けが、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行しました。移行後、国はこれまでのように行動制限を求めることができなくなり、感染対策は、個人の判断に委ねられています。ですが、寿波苑ではこれまで、入所利用者に一度も感染がなくています。基礎疾患を持った私のような利用者60名と一緒に生活しているため、感染を持ち込むわけにはいかなく、感染対策の緩和と継続とのバランスを取りながらの介護が続いています。

また、昨年は大谷翔平選手の投打の活躍もあり、野球の国・地域別対抗戦「WB C（ワールド・ベースボール・クラシック）」、日本が前回覇者の米国を破り、14年ぶり3度目の優勝を果たした。そして、我が「広島東洋カープ」も開幕前の下位予想を大きく覆す2位と躍進したなどの明るいニュースもありました。

自治会では、ここ数年ほとんどコロナ感染症予防のため、活動が出来ませんでした。今年は、会員の皆様の生活がこれまで以上に楽しく快適に過ごせるように役員一同努力してまいりますので、皆様のご意見、ご要望等ございましたら遠慮なくよろしくお願い致します。

末筆ながら、皆様のご多幸とご健勝を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。



新年を迎えて



家族会会長

吉 川 誠

新年明けましておめでとうございます。寿波苑の利用者、職員の皆様並びにご家族の皆様方におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

平素は、寿波苑家族会の活動に深いご理解とご支援を頂いておりまことに對しまして、敬意と感謝を申し上げますと共に、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は、世界中で戦争や紛争が次々と起こり、歴史に残るような年でした。私は野球、特にカープが好きなのですが、世の中が平和でなければ、野球も楽しむことが出来ません。戦火が続く世界になり、改めて原爆から復興する広島に希望を与えたカープには、いつまでも子どもたちが憧れる存在であり続けてほしいです。また、新井貴浩監督が率いるカープは、これから本格的な過渡期となっていくと思いますが、がむしゃらに赤ヘルが躍動する姿を見続けていきたいと思っています。

寿波苑では、職員の基本的な感染予防対策は継続している部分もあるとお聞きしております。これまで、入所利用者（60名）の方から誰も発症していないのは、そういった職員の皆さんの努力のお陰と感謝しています。職員の皆様には、引き続きご苦勞をおかけしますが、よろしくお願ひします。

私たち家族会は、職員の皆さん、地域の皆さんのお力をお借りしながら、会員一同まとまって、最大限の努力をしてみたいと存じます。今年は寿波苑行事にできる限り、積極的に参加するよう声掛けをしていきます。今一度、皆様方に更なるお力添えをお願いいたします。新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

☆☆☆ 日中支援活動 ☆☆☆

料理

待ちに待った料理の日がやってきました !! 利用者の皆さんは早々に席につき、始まるのを待っていました。

今回の料理は「シャクシュカ」

なかなか耳にしたことがない料理名ですが、シャクシュカとは細かく刻んだパプリカや玉ねぎ等をトマトソースで軽く煮込んで、卵を割り落した料理のことだそうです。

利用者の皆さんは、切った食パンの上にそれを付けて召し上がりました。

普段食べることがない料理を食べて「美味しかった !!」「また食べたい !!」という声が聞かれ、とても楽しい時間になりました。

ピンポン球ゲーム

「えいっ !」とピンポン球を投げると「入ったー !!」や「あーっっ !! 外れた」「おいしい」との声があがり盛り上がりました。

普段伸ばしにくい腕がしっかり伸びたり、手首の上下運動をしたりとピンポン球をカゴに入れるゲームに夢中で、体をしっかり動かせていました。

利用者様からは「おもしろかった」「又、やりたいねえ」との声がありました。

ふれあい祭り

8月30日(水)

毎年の恒例行事として賑やかに行われていたふれあい祭りが、新型コロナウイルス感染症により開催できなくなって丸4年が経過しました。

まだ以前のような規模までとはいきませんが、利用者様に少しでも楽しんでもいただければと思い、それぞれ選ばれた職員が箱を持ち、芝居をし、本当に重い箱を持っているのは誰かを利用者様が当てる心理戦「重い物を持っているのは誰だ？」ゲームに、机から下を布で隠し、職員は椅子に座っているのか、それともツライ空気椅子…？どちらなのかを当てるこれまた心理戦&職員にとっては持久戦の「空気椅子に座っているのは誰だ？」ゲーム、豆知識満載の〇×クイズに皆で歌を歌うコーナーなど沢山の催しが行われました。その後は豪華景品ありのビンゴゲームで一喜一憂し、最後においしい昼食を食べて、笑いあり涙ありの楽しい時間を過ごしました。



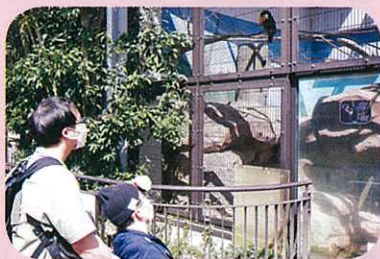
☆☆☆☆ 日帰り旅行 ☆☆☆☆

久々の日帰り旅行♪福山動物園
に行ってきました。

今回は2班に分かれて行きましたが各班とも晴天に恵まれて、思いきり外の空気に触れる事ができました。

ガラス越しのライオンやヒョウが近く、大きな牙を見せて“ガオー”とほえたりヒョウ柄がはっきりわかる程ガラスに体をこすりつけたりと「キャーッ恐っ!!」「すごいねえ」と利用者様だけでなく一緒に行った

職員も楽しい時間を過ごせました。



半日外出

9月中旬まだ暑い日が続いている真っ最中、佛通寺へお出かけしました。

紅葉の季節ではありませんでしたが、とてもとても涼しく気持ちよくお散歩できました。川に流れる水の音を聞きながら、ひと休み。

利用者様も「気分転換になっていいねえ。気持ちがいいねえ。」と喜んで頂けました。



救急救命講習



三原市消防本部より講師の方に来ていただき、「救命救急講習」を受け、心肺蘇生法の手段やAEDの使い方などを学びました。

普段の生活の支援だけではなく、人の命と向き合っている仕事だということを職員一同、意識を持ち日々努力し取り組んでいきます。

物故者供養

8月16日(水)

お盆の恒例行事である物故者供養が、祭壇の設けられた食堂で行われました。

須波にある曹洞宗・少林寺の住職をお招きし、10時30分から利用者・職員一同が参列しました。読経がしめやかに流れる中で、利用者、職員の順に焼香を行い、開設以来亡くなられた利用者の方々のご冥福をお祈りしました。

須波観音法要

10月16日(月)

須波宗斉会病院の横にて須波観音法要が行われました。

新型コロナウイルス感染予防の為少人数での参加となりましたが、秋晴れの清やかな境内に、読経が厳かに響きました。



職員研修

9月の職員研修は、堀中嶽水先生と石井千恵先生に来ていただき、ストレスの予防と対策について講演していただきました。

介護の現場では、ストレスが原因でメンタルに不調をきたすケースが多く見られるので、まずはそのストレスについて考えてみましょう、とのことでグループに分かれ、最近感じたイラつとしたことを話し、そのストレスの共通点をみんなで討論しました。その結果「思うようにならなかった時」がストレス状態なのではという結果に。

組織の問題の80%は人間関係であるという言葉があり、まずはストレスを受けにくい職場風土作りが大切です。

挨拶、言葉遣い、笑顔に気を付けて職場環境、人間関係を作っていきましょう。

防災訓練

10月11日19時30分 緊急連絡網による防災訓練を実施しました。

初めて参加する職員もいましたが、LINEや電話を使用し、全員に正確に情報を伝えることができました。事後のアンケートでは今後の検討課題もありました。定期的な訓練を実施することで迅速な情報共有につなげ、早急な対応ができるよう日頃からの訓練をしっかりと行っていくことが大切だと感じました。

ニュークックチルシステム導入 (令和5年8月スタート)

少子高齢化に伴う人手不足のため、その長期化を前提に労働環境を改善しながら、限られた人数でも運営可能な体制を整えることが、持続的な運営をするために欠かせないとの判断から、当苑での厨房を改装し、食事の提供を『ニュークックチルシステム』による運営に切り替えました。

芯温75℃以上で加熱調理した食品を急速冷却し、チルド保存(0～3℃)した後に、喫食時間に合わせて再加熱(芯温75℃以上)して提供する、クックチルシステムの一形態です。急速冷却後に、チルド状態で1人分ずつ盛り付けをし、再加熱カートでチルド保存をしておきます。

例えば前日までに調理と冷却を終えて、主菜や副菜、ごはん、味噌汁など、1人分ずつ、盛り付けを終えた食事のトレイを再加熱カートにセットしておけば、翌朝の提供時には、カートを再加熱し、配膳・喫食場所まで移動するだけで食事の提供が可能となります。当日に仕込みや調理をするのと比べて短時間で、かつ、少ない人数で食事を提供できます。

○利用者様の声： 美味しい献立のメニューも増え、魚料理の生臭さがなくなり、食べやすくなった。ご飯がすごく美味しくなった。麺類が熱々で温かくて嬉しい。

○職員の声： 食事だけが温かく、食器が熱くならないのでありがたいです。

ニュークックチルを取り入れたことで「安心・安全・衛生的で美味しい」食事提供体制を構築することが出来ました。課題であった「加熱調理2時間以内の食事の提供」についても、『ニュークックチルシステム』では、食事を食器に盛り付けた後に加熱するため効率的なオペレーションによって解決することが出来ています。

表彰受賞者様

～表彰おめでとうございます～



○中・四国身体障害者施設協議会会長表彰

(20年)

主任生活支援員 山科貴宣

栄えある受賞に対しお祝い申し上げ、これまでのご功績に敬意を表するとともに、これからの益々のご活躍をご祈念申し上げます。

施設利用者、寺田晴夫様が令和5年10月26日に永眠されました。
心からご冥福をお祈り申し上げます。



お悔やみ

ニューフェイス紹介

<生活支援員>



柏 奈美江

〈趣味〉 ドライブ・料理
〈ひとこと〉
笑顔を忘れず、利用者様のお世話をさせていただきます。
精一杯頑張りますのでよろしくお願ひします。

<臨時調理員>



玉城 優

〈趣味〉 音楽鑑賞・読書・空手
〈ひとこと〉
初めて挑戦する分野ですが、毎日一生懸命取り組みます。
皆様に心のこもった食事を提供できるよう頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

<臨時調理員>



宮本 弘康

〈趣味〉 ゲーム・映画
〈ひとこと〉
がんばります！
※本人が恥ずかしいとの事でイラストになっています。



利用者の動き

<入所>

田坂 敬太様
(令和5年9月1日)



☆ 7千紹介コーナー ☆

No.46

職員が面白いと思った本の紹介です。

「ざんねないいきもの辞典」シリーズ

寿波苑広報誌 No.115 号編集後記でも書いたのですが、イラスト入りの文章で読みやすく、どの世代の方でも楽しめる本だと思います。

いきものの色々な生態を知って「へえ〜！」と唸りたい方、是非どうぞ。



わ い わ い 工 房 様
 広 島 板 金 塗 装 工 場 様
 須 波 宗 斉 会 病 院 様
 パ ナ ッ ク ア ロ ー な か や 様
 (株) サ ー ビ ス セ ン タ ー 様

ご厚志ありがとうございます
 ございました

☆ お楽しみ行事予定 ☆

1月

正月行事（お屠蘇）

鏡開き



2月

節分行事

グルメ会



3月

グルメ会

毎月行事

〈第2木曜日〉 誕生会、苑長との会食

〈月1回活動〉 クラブ活動

(華道・陶芸・喫茶・書道)

〈随時活動〉 日中支援活動

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、中止又は延期になる行事があります。



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は皆様のご協力、本当にありがとうございました。本年も相変わらぬご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

昨年は暑い時期から一気に寒くなりましたね。それに加え、カメムシが例年よりも多く感じました。

昔から「カメムシが多い年は、雪がよく降る」と言われてますね。私個人は雪が好きなので多少は降ってほしいものです(笑)

雪に限らず、寒くなつて炬燵に入りミカンを食べたり、ストーブの上でイモを焼いたり冬を満喫したいですね。

(変わり者編集委員)

昨年コロナが5類に引き下げられてから、寿波苑での行事も少しずつ再開されるものが増え、今号では久しぶりに半日外出と日帰り旅行の様子を掲載できました。

広報誌を作成する側としても、記事の多さに嬉しい悲鳴をあげています！

まだ完全にコロナ前のようにとはいきませんが、少しでも利用者様の笑顔をお届けできるよう努めていきたいと思っています。

(新人編集委員)